



幸橋のセンターポール
登場！

いよいよ10月に仮橋から幸橋の真ん中に福鉄電車が走る予定。

活動報告

今後の予定

7月21日

第3回北陸連携並行在来線活用市民会議準備会

7月23日 日弁連 針原氏のヒアリング

27日 全軌協との意見交換会(東京)

28日 さばえ環境フェア

8月7日 第4回このまちと~まれ実行委員会

10日 まちづくりフェア 打合せ会

19日 第4回カーフリーデー実行委員会

第10回自転車部会

24日 ROBA 8月例会

8月24日(金)~26日(日)

中部地区路面電車サミット高岡大会

29日(水)「このまちと~まれ」実行委員会

福井市地域生活交通活性化会議

9月2日(日)

北陸連携並行在来線等活用市民会議準備会(金沢)

9日(日) 自転車マップ ワークショップ

17日(火)

北陸連携並行在来線等活用市民会議設立総会(富山)

19日(水)「このまちと~まれ」実行委員会

21日(金) ROBA 9月例会

ゆうじんの部屋 書籍紹介

まちづくりの新潮流 松永安光 著

副題「コンパクトシティニューアーバニズムアーバンビレッジ」

彰国社 2000円+税 ISBN4-395-00663-9C3052

住宅の絶対量の不足から早い時期に脱し、質の高い市街地が選ばれるようになった欧米では、都市開発の失敗例が顕著に現れる。本書の前半にはそうした失敗例(犯罪の増加、貧困者の集中など)は、後半の成功例よりも興味深い。社会資本が不足した時代、人々は譲り合って生きなければならなかった。譲り合う必要がなくなったとき、適度なふれあいを生む工夫それがアメニティを感じられる都市のようである。欧米の多くの事例が紹介されており、資料としてもおもしろい。

(財)国土技術研究センター調査第3部長 美濃部 雄人 Minobe Yujin

越前市地域公共交通会議（第 1 回）は平成 19 年 8 月 3 日（金）午前 10 時から 11 時 30 分まで、越前市福祉健康センター 4 階 大会議室で開催された。

◆地域公共交通会議とは、昨年の道路交通法の一部改正で乗合旅客の運送に係る規制の適正化を図るため、地域のニーズを組み込むために市町村が主宰者となって「住民代表、利用者代表、都道府県、地方運輸局、旅客自動車運送業者及びその団体、道路管理者、都道府県警察、学識経験者等で構成される協議組織で委員は 20 名、会長は川上福井大学大学院教授、副会長は大柳区長会連合会副会長が再選された。

◆議事

●市民バス（コミュニティバス）本格運行経過については、昨年 10 月より試行運転を実施、その経過を踏まえて今年 4 月より本格運行を実施。その経過の報告がなされた。あくまで路線バスが主であり、その補完機能を市民バスが担うという原則は変えていない。前年同月でみると、武生エリアは約 1,400 名増加で、前年同月 144%、今立エリアは 680 人減で 82%であり、合計で 110%で 7,526 人の乗車したとの報告があった。

●市民バス新車導入については、今度新しい低床バスを購入することの報告があった。

25 人乗りで約 18 百万円/台で今年の 9 月 1 日に新車両の出発式が行われる。

●市民バスペイント企画について、市民バスの新車導入と本格運行を定着させる目的で武生青年会議所のメンバーが既存の 2 台の市民バスのボディ 4 面に、デザインを募集、（小学校 6 年生を対象）市民の公募で選定するという。更に、決定したデザインも子ども達に着色するという企画を行い、市民一丸となって取り組むことが確認された。

●運転免許自主返納支援事業の説明については、この交通会議で決定してから実施とのことで事務局より説明があり、全員賛意を示した。説明によると、昨年 442 件の交通事故のうち、加害者が高齢者の場合が 68 件 15%と多いことから 65 歳以上の高齢者の運転免許証の返納を検討。自主返納した場合、返納する運転免許の有効期限まで使用可能な『市民バス無料パス券』を発行すること。川上会長からは、この支援事業としてやる前とやったあとの免許返納者の実態を統計的にとることの必要性の指摘がなされ、事務局（越前市）は実施することが確認された。質疑のなかで、市民バスの無料乗車券は顔写真をつけるのか？記名式なのか？との問いについては、記名式とし、写真については即日発行を考えているのでそこまではしないとの回答。免許返納は高齢者の事故のことしか強調しないが、クルマ所有にかかるコスト意識の面からも強調する必要があるのではないか？との問いに、都市交通戦略チーム（後述）がきちんと調査しているのでこれで対応する事としているとの回答がなされた。

●平成 18 年度地方バス路線活性化推進補助金について、下表のような報告がなされた。日頃の公共交通への補助金がどの位出ているのか知る機会がないこともあり、今回はどの位の補助があるのか、具体的に表記された。

	支出額	国・県補助	実支出額
市民バス	運行費用 約 52,145千円	約 20,606千円	約 25,641千円
	収益 約 5,897千円		
	委託料 約 46,248千円		
路線バス	約 20,826千円	約 4,056千円	約 16,770千円
福祉バス	約 5,780千円		約 5,780千円
福井鉄道	運行近代化補助金 約 8,536千円		約 19,845千円
	近代化補助金 約 11,309千円		
合計	約 92,699千円	約 24,663千円	約 68,036千円

◆越前市の若手職員約 10 名で構成された都市戦略策定公共交通チームが公共交通体系に係る施策を提案するチームでこれからの公共交通のあり方の中間発表があった。（内容省略）

【その他】

武生東高校の PTA 副会長からの発言で、路線バスの時間帯についてもっと高校生の通学の時間帯に合わせてもらいたいとの要望が出された。これに対し、越前市はバスルートの検討も視野に入れ、各高校を回りヒアリングをする予定であることが確認された。川上会長からは、スクールバスの統合も考えていけないのではないか？また自動車教習場の送迎バスの活用もありうるのではないか？との意見が出された。また、事業者からは補助金をいただけるのはありがたいが、あくまで一時期は事業者が全額負担しており、年度末の補助金の入金時期までの金利についてはみてくれないのが現状であると。9 月 23 日の ROBA のカーフリーデーの宣伝をし、公共交通の活性化への一つのきっかけとしているので是非利用してもらいたいと強調。川上会長は越前市でも何かイベントを行い、逆に福井市内の客を武生に呼ぶことも考えてはどうか？と提案、市内のまちづくり系 NPO に働きかけてみてはどうか？との発言があった。

*今後、越前市は公共交通を主としたフォーラムを検討しているとのこと。またオブザーバーの県・総合交通課の職員からは、カーセーブ事業を展開していることの紹介、高校生のクルマ送迎についての現状等について説明がなされた。

「子供自然エネルギー体験教室」に参加して 070812

玉井 秀和

先日、エコプラン福井主催による「子供自然エネルギー体験教室」が開かれ、私が電車利用の観点から約30分、話をさせていただきました。

当日は電車に乗って水力発電所を見に行く目的で、スタッフ含めると約30人の参加でした。えちぜん鉄道の電車に乗って福井駅を出発、越前竹原駅で下車して駅前駐車場あたりで、私が「歩自路バ」をメインテーマで、公共交通機関を利用すると、どのくらいのCO₂が削減できるかをお話ししました。

当日は炎天下で屋外では長くお話しできませんでしたが、趣旨はわかっていたと思います。その後、関西電力市荒川発電所で電気が作られる仕組みの話を聞いてから、発電所内を見学お昼ぐらいに現地解散となりました。当日参加した親子の何組かは午後からえちぜん鉄道で恐竜博物館に行かれたようでした。

なお次回は9月9日(日)にえちぜん鉄道との共催で「食育」のテーマで開催予定です。当日の資料を準備していただきました高橋さん本当にありがとうございました。



「第1回福井ホジロバ交通エコロジー教室」に参加してきました 070818



「交通と環境について考えてみよう」ということで、エコライフプラザ4階（旧三上）にでかけました。久しぶりの三上、子供の頃、母親に連れられ遊んだ場所に入るのは感慨深いものがあり、私の年齢に近いエレベーターが現役で動いているのにもびっくりしました。

さて教室では、交通環境家計簿を付けてみようということで、その日の行動を3パターンにわけて比べてみました・・・

自宅（福井市定正町）～福井駅前 自動車 C02 / 3460g 費用 1930円

自宅～えち鉄「鷲塚針原」自動車。「鷲塚針原」～「福井」電車 C02 / 1172g 費用 2506円

自宅近くのバス停～福井駅前までバス C02 / 1020g 費用 760円

費用 / 自動車1日の維持費 1650円 えち鉄フリーキップ800円で計算

車を1台無くした場合 C02 / 2440g削減(テレビ61時間分) 費用 1170円削減

車を持ち続け、可能な限り交響交通を使う C02 / 152g削減(テレビ3.8時間分) 費用 1746円削減

当日は のパターンで行動しました。日頃、晴れの日には バス・自転車、雨の日には 自動車・電車のパターンですが、 のパターンが一番費用がかかり、車を1台減らしたいのは本音ですが、自動車は家族の介護にも使うのでなかなかむずかしいのが現状です。

また、今回の数字から、自動車は3人以上で常時使うと時間と費用が節約できるのも事実で、福井の公共交通事情ではなかなか車を減らせない要因ともなっています。 報告 / 林 照

次回の教室 第2回 9月23日(日) 10時エコライフプラザ集合

第3回 10月21日(日) 13時エコライフプラザ(予定)

特別寄稿

かど 門 善孝さん、勝山市議会議員選挙(8月12日投票日)当選おめでとう！

ROBAの理事：門 善孝さんはこれまで勤めていました勝山市役所を退職して、勝山市議会議員選挙に立候補。このほど新人候補者ではトップ(当選16人中4位)で当選という見事な成果を収めました。おめでとうございます。

ご存知のとおり、門さんはROBA設立当初から会の運営のためにご尽力をいただきました。また勝山市におかれては「ふるさと鉄道を守る会」事務局長として、地域にあっては地道なまちづくり活動をされており、まじめな人柄もあって多くの信頼を得ていました。その事を考えれば当選は当然というものの、突然の退職・急な立候補で大変な日々だったかと思えます。

門さんの公約の一つにまちづくりがあります。具体的にはえちぜん鉄道の市街地への延伸を主張しております。(これだけではありませんが)えちぜん鉄道とまちづくりを一体化させ、勝山市の活性化を推進しようと考えてのことです。門さんの話によりますと、いちばんの立候補のキッカケとなったのは、市の業務や地域活動を通じて地域の弱体化が気になっていたところ、地域で誰も立候補しない状況を見て傍観者でいた自分に、「お前がいるやないか、お前がやらなければダメだろう。」と自分自身に問いかけて決断をしたとのこと。

これからは、勝山市政の業務でお忙しいとは思いますが、ROBA例会にも元気な姿を見せてください。

会長 内田桂嗣

当選御礼

ROBAのみなさん、おかげさまで勝山市議会議員に当選することができました。ご支援ありがとうございました。公約を実現して、勝山市発展のために尽力を傾けようと思えます。これからも、時間をつくって例会には出席しようと思えますので、みなさんよろしくお願ひいたします。

理事 門 善孝

9月1日(土)いよいよ開業です！



八ツ島(えち鉄)



日華化学前(えち鉄)



照ちゃんの気になる風景 part5



3月ごろ、伊豆を旅行した折、JR清水駅から清水港まで静岡鉄道の路線バスに乗りました。初乗り運賃が100円でしたので、これは「素晴らしい」と写真に撮りました。

京福バスも、県立病院（東）福井競輪場（西）ベル（南）福井市立図書館（北）の中のゾーンは100円になるといいなあと思うのですが・・・無理でしょうね。

作 / 漆崎 耕次

変集長

編集後記・・・編集委員より一言

林(変集長)

「9月30日(日)AOSSAで“市民がつくる平和フェスタ2007開催/香山リカ講演”

塚谷(副編集長)

「オブジェクト指向技術(UML等)に悪戦苦闘中」

内田(発行責任者)

「9月23日(日)“このまちと~まれ”みなさん参加して！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>